

ドローンプログラミングチャレンジ in 白浜 開催要項

ドローンプログラミングチャレンジ in 白浜 実行委員会

- 目的 ドローンによるコース飛行や画像認識といった課題をプログラミングによって解決し、中高生の技術力・創造力を育むとともに、科学や工学、そして宇宙への興味と関心を高める。
 - 日時 2023年10月14日(土)10時～10月15日(日)16時
 - 主催 クオリティソフト株式会社 和歌山県宇宙教育研究会
後援 和歌山県教育委員会 田辺市教育委員会 和歌山市教育委員会
朝日新聞和歌山総局株式会社 テレビ和歌山 株式会社和歌山リビング新聞社 産経新聞社
ニュース和歌山株式会社 毎日新聞和歌山支局 読売新聞和歌山支局 わかやま新報
日本宇宙少年団和歌山分団 一般社団法人南紀串本観光協会 和歌山ロケット応援団 (以上依頼中)
大塚商会株式会社
事務局 和歌山県立桐蔭高等学校 教諭 藤木郁久
 - 会場 クオリティソフト株式会社 和歌山県西牟婁郡白浜町中1701-3
・本会場 東館
・ドローンプログラミング体験会(小中学生向けに体験会を実施します) 新館
・宿泊 宿泊棟(生徒・引率教員) シャトレ(運営スタッフ)
※駐車場は予約不要です。(無料) ※シャトレは本会場から離れています(車で10分)
 - 日程 10月14日(土) 10月15日(日)
- | 時間 | 内容 | 時間 | 内容 |
|-------------|--------------|-------------|----------------|
| 10:00～10:15 | 開会式 | 7:30～8:30 | 朝食 |
| 10:15～ | ドローンの調整 | 9:00～ | ドローンの調整(体験会) |
| 12:00～13:00 | 昼食 | 11:00～ | ラウンド2(大会) |
| 13:00～ | ドローンの調整(体験会) | 12:00～13:00 | 昼食 |
| 16:30～ | ラウンド1(大会) | 13:00～ | ドローンの調整 |
| 17:30～19:00 | 夕食・交流会 | 14:30～ | ラウンド3(大会) |
| | | 15:30～16:00 | 講評・結果発表・表彰・閉会式 |
- ※13日(金)夕方からスタッフによる準備あり
- 参加要件 ①1校につき1チームのみとし、複数エントリーは認められない。
②チームは同じ高校(中学校)の生徒で構成するものとし、原則1チーム3名とする。
③プログラミング言語はPythonとする。
④事前講習会(田辺会場9月23日, 和歌山市会場24日)に参加すること。
 - 申込方法 申込書に必要事項を入力し、メールで申し込んでください。
(送信先アドレス) arita-k001@wakayama-c.ed.jp [向陽高等学校 教諭 有田 啓介]
 - 申込期間 2023年9月4日(月)～2023年9月7日(木)
 - 審査内容 A～Eまでの5つのゾーンに設定された課題(ミッション)をドローンが飛行しながらクリアしていく加点方式(詳細は裏面を参照してください)
 - 表彰 優勝(1位) 準優勝(2位) 入賞(3位) 入選(4位) 奨励賞(5位)
優勝校には賞状、トロフィー、景品が授与されます。2位以下は賞状が授与されます。
 - 参加費用 大会参加費は無料です。宿泊費(一部補助あり)と食費は自己負担となります。

12. 事前講習会 ドローンプログラミングの事前講習会をおこないます。本大会に参加予定の学校は必ず参加してください。(参加にはPCとtelloドローンが必要です)
 (田辺会場) 9月23日(土) 13時~16時 クオリティソフト株式会社(白浜)にて
 (和歌山市会場) 9月24日(日) 9時~12時 和歌山県立桐蔭高等学校にて
13. 当日持物 PC(core i3以上推奨), ドローン(telloを想定しています), ドローンのバッテリー
 宿泊の用意(宿泊の場合), メジャー, 筆記用具, メディア承諾書(参加者全員分)
 ※宿泊者には14日(土) 昼食から15日(日) 昼食までを準備します。
 13日(金)より宿泊の場合は14日(土) 朝食も準備します。(食費はすべて自己負担)
 ※アレルギーが有る場合は申込書の所定の欄に記載してください。
 ※宿泊アメニティは用意有(ドライヤーも)
 ※ドローンバッテリーは貸出分もあります。※飛行距離の測定にメジャーが必要です。
 ※Tシャツ(フリーサイズ)と名札が参加者に配布されますので大会中は着用してください。
 ※メディア承諾書は所定の用紙に記入の上、保護者の方の押印が必要です。
14. 体験会 大会当日に小中学生向けドローンプログラミング体験会(無料)を実施します。
 (会場) クオリティソフト株式会社新館
 (日時) 14日(土) 13時~16時 15日(日) 9時~12時
 (申込) 参加者の所属校と氏名(引率者含む), 希望日を記載し10月6日(金)までにメールで申し込んでください。
arita-k001@wakayama-c.ed.jp [向陽高等学校 教諭 有田 啓介]
 (持物) PC、ドローンは貸出します。大会を参観して頂ける場合は昼食をご持参ください。
15. その他 新聞やテレビの取材が入ります。競技順は当日発表します。
 宿泊は部屋数に限りがあるため、引率教員やスタッフは相部屋となります。
 当日は進行表を掲示しますので、確認してください。
 ドローンはプロペラガードを着用してください。(telloは標準装備のもので可)
 国内旅行保険等の必要があれば各自で加入してください。
16. 問い合わせ先 和歌山県立向陽高等学校 教諭 有田啓介
 TEL 073-471-6163 メール arita-k001@wakayama-c.ed.jp

(審査内容) 本会場であるクオリティソフト株式会社 東館にA~Eまでの5つのゾーンが設けられ、それぞれに下記のような課題(ミッション)が設定されています。プログラミングドローンの飛行によって各ミッションをクリアしてください。

A	スタートゾーン	スタートゾーンからの脱出
B	壁ゾーン	幟によって作られた壁をコースに見立て、ポイントラインを通過
C	フラフープゾーン	設置されたフラフープを通過
D	色認識ゾーン	オブジェクトを色認識し右折・左折を判断
E	ゴールゾーン	ゴールポイントへの着陸

ミッションクリアごとに点数が加点されます。
 同点の時は所要時間の短い方を上位とします。
 1ラウンドに1回の挑戦が認められます。

